

2021年11月10日

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ

ラグビー新リーグ「JAPAN RUGBY LEAGUE ONE」との事業共創について

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（代表執行役社長 ^{かめざわ ひろのり} 亀澤 宏規、以下 MUFG）は、2022年1月よりスタートするラグビー国内新リーグ「JAPAN RUGBY LEAGUE ONE」にプリンシパルパートナーとして協賛するとともに、同リーグと事業共創に関する協議を開始いたします。

MUFGは、同リーグと協働し、双方の事業アセットを活用した新しい事業価値と社会価値の創出を実現いたします。具体的な事業共創領域としては、デジタルコンテンツ、ファンエンゲージメント、大会ベニュー運営、タレントディベロップメント等を想定しています。

スポーツが有する人々を惹きつけるチカラ・集まるチカラの下、MUFGは多種多様なリソースを投入し、事業共創を通じて、社会にインパクトを与えていくことを目指します。様々なチカラを結集して挑戦するラグビーの姿勢と同様に、あらゆる産業や地域と連携し、新しい価値創造に向けてMUFGがイニシアティブを発揮してまいります。

MUFGは、自社のパーパス（存在意義）を「世界が進むチカラになる。」と定め、全てのステークホルダーが、次へ、前へ、と進むチカラになること、そのために全力を尽くすことを企業活動の指針としています。あらゆるステークホルダーと感動や希望を共有し、より良い社会の実現をリードしたいと考えています。

以 上